

【事務事業調査】

事務事業名	緊急通報装置貸付事業費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-03-01-03-000301020
担当部課	住民生活部健康福祉課	担当 係長	高齢者・介護係 吉業 恵子	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?	
計画	H23 事後 評価	ひとり暮らしの高齢者及び重度身体障がい者で希望者の住宅に、急病等の緊急事態が発生したときに、ボタンひとつで委託業者に通報が行き、警備員が駆けつけ、適切に対処する装置を取り付け、生活の安全を支援しました。	ひとり暮らしの高齢者や身体に重度の障がいのある方に通報装置を貸与することで、急病や火災等の緊急事態にも24時間体制で対応することができるため、安心した生活をおくることができます。
	H25 事前 評価	引き続き、通報装置が必要と判断される世帯に貸与を行います。社会福祉協議会や民生委員、その他関係機関からの情報を得ながら、必要とされる世帯への働きかけも行います。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
緊急通報装置貸与件数	160件		平成24年8月末で143件 平成23年度実績 緊急通報53件 (内、救急車出動5件、救急車不出動6件、火災警報2件、相談1件) 安否確認1,566件

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 通信運搬費	11	福祉電話移設料
2 委託料	6,250	緊急通報システム利用料 @3,100×160件×12月×1.05=6,249,600円
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	6,261	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	6,261		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	6,261		